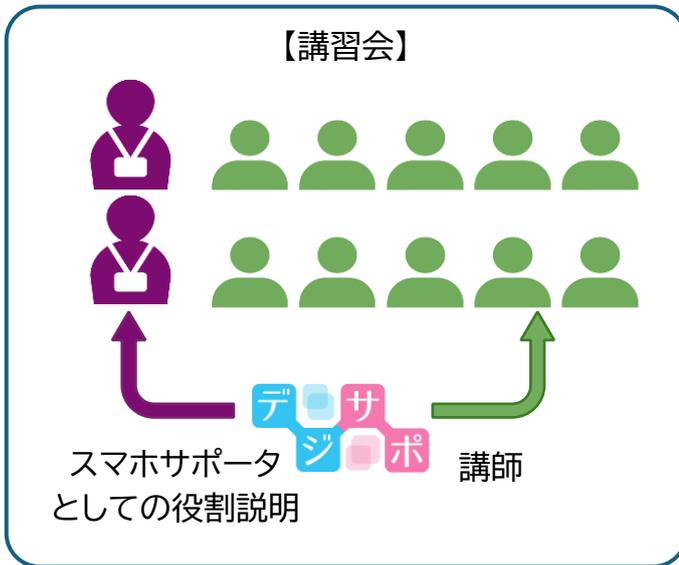


瀬戸のまちを元気にする活動「高齢者が支え合うデジタルディバイド[※]対策」 ご協力いただける地域団体を募集しています！

※ デジタルディバイド：情報格差

地域でスマートフォン講習会をしませんか



地域のスマホサポーターが
参加した令和5年度の様子



【シニアがスマホを使うことで得られるメリット】

- ・ 災害時の情報収集や連絡を迅速かつ安全に行うことができる
- ・ 家族や友人とのコミュニケーションがより活発になる
- ・ 新しい趣味や娯楽を見つけることができる
- ・ 地域コミュニティ内の情報伝達がスムーズになり、孤立を防ぐことができる

シニアがスマートフォンを使いこなせるようになると、QOL（生活の質）の向上と共に、地域力の向上にもつながります。

<事業の特徴>

1. 瀬戸まちの課題解決応援補助金で実施
2. 選べる講習会内容
3. 地域団体スタッフが講習会サポーターを担当

1. 瀬戸まちの課題解決応援補助金で実施

瀬戸まちの課題解決応援補助金を活用するため、地域団体は費用負担なく事業を実施できます。本事業は、地域団体、NPO法人デジサポ、瀬戸市役所情報政策課の協働事業として実施します。

地域団体	NPO法人デジサポ	瀬戸市役所情報政策課
会場提供 受講者募集・管理 スマホサポーター参加 (地域ボランティア)	事業PR 講習会内容・資料作成 講師派遣	事業PR 連絡調整 事業アドバイス

2. 選べる講習会の内容

講習会の内容は、地域団体の希望に合わせて以下の5つの講座から選択が可能です。 ※1団体2回まで(1回1内容)

【講習会の内容】

- ア) カメラとQRコード:カメラの使い方やQRコードの読み取り方
- イ) 検索と文字入力:インターネット検索や文字入力の方法
- ウ) LINE① 友だち追加とメッセージ送信:友だち追加の方法、メッセージ送信の基本操作
- エ) LINE② 写真の送信とビデオ通話:写真や動画の送信方法やビデオ通話のやり方
- オ) スマホ防犯(セキュリティ):スマホのセキュリティ対策について

3. 地域団体ボランティアが講習会サポーターを担当

地域団体の方に、講習会のサポーターを担当していただきます。
サポーターを行う前にスマホサポーター研修を受講していただきます。



令和5年度の様子

【地域団体の方がサポーターとして加わると…】

- 受講者 → リラックスして講習会に参加
- サポーター → 効果的なサポート方法を習得
- 地域 → 今後の相談会開催のきっかけ



スマホサポーター研修と講習会を同日に実施

スマホサポーターの
人数に応じて講習会
の受講者定員が変動



スマホサポーター1名につき受講者5名

(例1)
受講者定員15名で実施したい場合は地域団体から3名以上のスマホサポーター参加が必要

(例2)
地域団体から2名のスマホサポーター参加の場合
は受講者定員最大10名

スマホ講習会の実施を希望される地域団体は下記までお問い合わせください

瀬戸市情報政策課 担当:山田

☎0561-88-2536

NPO法人デジタルライフサポーターズネット

お問い合わせ

☎050-5273-9176 ※ 留守番電話にメッセージを

